



2020年2月18日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 e n i s h
 住 所 東 京 都 港 区 六 本 木 六 丁 目 10 番 1 号
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 安 徳 孝 平
 (コード番号：3667)
 問 い 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 管 理 本 部 長 高 木 和 成
 TEL.03 (6447) 4020

(訂正・数値データ訂正)
 「2019年12月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について

2020年2月13日に発表いたしました「2019年12月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」におきまして、一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2019年12月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の公表後、貸借対照表及びキャッシュ・フロー計算書の一部に誤りがあることが判明しましたので、これを訂正いたします。

なお、損益への影響はございません

2. 訂正箇所

[サマリー情報] 1. 2019年12月期の業績(2019年1月1日～2019年12月31日)

【訂正前】

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年12月期	△1,521	△37	<u>1,420</u>	<u>890</u>
2018年12月期	△381	△11	953	1,029

【訂正後】

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年12月期	△1,521	△37	<u>1,213</u>	<u>683</u>
2018年12月期	△381	△11	953	1,029

<添付資料 2 ページ>

1. 経営成績等の概況

(2) 当期の財政状態の概況

【訂正前】

(資産)

当事業年度末の資産につきましては、前事業年度末に比べて146百万円減少し、1,727百万円となりました。これは主に、前渡金の増加（前事業年度末比27百万円の増加）、その他流動資産の増加（前事業年度末比67百万円の増加）があった一方で、現金及び預金の減少（前事業年度末比139百万円の減少）、売掛金の減少（前事業年度末比131百万円の減少）によるものであります。

(負債)

当事業年度末の負債につきましては、前事業年度末に比べて441百万円増加し、1,008百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加（前事業年度末比550百万円の増加）があった一方で、前受金の減少（前事業年度末比52百万円の減少）によるものであります。

(純資産)

当事業年度末の純資産につきましては、前事業年度末に比べて587百万円減少し、718百万円となりました。これは主に、当期純損失を1,469百万円計上したものの、第三者割当による行使価額修正条項付第12回新株予約権の権利行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ437百万円増加したことによるものであります。

【訂正後】

(資産)

当事業年度末の資産につきましては、前事業年度末に比べて146百万円減少し、1,727百万円となりました。これは主に、前渡金の増加（前事業年度末比27百万円の増加）、その他流動資産の増加（前事業年度末比67百万円の増加）があった一方で、現金及び預金の減少（前事業年度末比139百万円の減少）、売掛金の減少（前事業年度末比131百万円の減少）によるものであります。

(負債)

当事業年度末の負債につきましては、前事業年度末に比べて441百万円増加し、1,008百万円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金の増加（前事業年度末比550百万円の増加）があった一方で、前受金の減少（前事業年度末比52百万円の減少）によるものであります。

(純資産)

当事業年度末の純資産につきましては、前事業年度末に比べて587百万円減少し、718百万円となりました。これは主に、当期純損失を1,469百万円計上したものの、第三者割当による行使価額修正条項付第12回新株予約権の権利行使により資本金及び資本準備金がそれぞれ437百万円増加したことによるものであります。

<添付資料 3 ページ>

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前事業年度末と比べ139百万円減少し、890百万円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動により使用した資金は、1,521百万円となりました。これは主に、税引前当期純損失1,467百万円、売上債権の増減額131百万円、未払又は未収消費税等の増減額96百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動により使用した資金は、37百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出4百万、敷金及び保証金の差入による支出26百万円、関係会社貸付による支出6百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動により獲得した資金は、1,420百万円となりました。これは主に、新株予約権の行使による株式の発行による収入860百万円、短期借入金の増減額550百万円によるものであります。

【訂正後】

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前事業年度末と比べ139百万円減少し、683百万円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において営業活動により使用した資金は、1,521百万円となりました。これは主に、税引前当期純損失1,467百万円、売上債権の増減額131百万円、未払又は未収消費税等の増減額96百万円があったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において投資活動により使用した資金は、37百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出4百万、敷金及び保証金の差入による支出26百万円、関係会社貸付による支出6百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当事業年度において財務活動により獲得した資金は、1,213百万円となりました。これは主に、新株予約権の行使による株式の発行による収入860百万円、長期借入による収入550百万円によるものであります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

【訂正前】

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当事業年度 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	205,476	192,024
短期借入金	—	550,000
リース債務	893	893
未払金	95,536	107,432
未払費用	38,272	33,827
未払法人税等	20,666	16,437
前受金	91,477	39,077
預り金	13,257	10,738
その他	50,464	7,175
流動負債合計	516,046	957,606
固定負債		
リース債務	1,564	670
資産除去債務	50,035	50,509
固定負債合計	51,599	51,179
負債合計	567,645	1,008,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,801,370	2,238,517
資本剰余金		
資本準備金	1,800,370	2,237,517
資本剰余金合計	1,800,370	2,237,517
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△2,354,780	△3,824,365
利益剰余金合計	△2,354,780	△3,824,365
株主資本合計	1,246,960	651,669
新株予約権	59,442	67,221
純資産合計	1,306,402	718,890
負債純資産合計	1,874,048	1,727,676

【訂正後】

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年12月31日)	当事業年度 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	205,476	192,024
1年内返済予定の長期借入金	—	550,000
リース債務	893	893
未払金	95,536	107,432
未払費用	38,272	33,827
未払法人税等	20,666	16,437
前受金	91,477	39,077
預り金	13,257	10,738
その他	50,464	7,175
流動負債合計	516,046	957,606
固定負債		
リース債務	1,564	670
資産除去債務	50,035	50,509
固定負債合計	51,599	51,179
負債合計	567,645	1,008,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,801,370	2,238,517
資本剰余金		
資本準備金	1,800,370	2,237,517
資本剰余金合計	1,800,370	2,237,517
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△2,354,780	△3,824,365
利益剰余金合計	△2,354,780	△3,824,365
株主資本合計	1,246,960	651,669
新株予約権	59,442	67,221
純資産合計	1,306,402	718,890
負債純資産合計	1,874,048	1,727,676

<添付資料 7ページ>

3. 財務諸表及び主な注記

(4) キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△308,200	550,000
新株予約権の発行による収入	2,250	10,440
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,259,281	860,105
財務活動によるキャッシュ・フロー	953,331	1,420,545
現金及び現金同等物に係る換算差額	△336	△111
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	559,628	△139,004
現金及び現金同等物の期首残高	469,690	1,029,319
現金及び現金同等物の期末残高	1,029,319	890,314

【訂正後】

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2018年1月1日 至 2018年12月31日)	当事業年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△308,200	—
長期借入れによる収入	—	550,000
新株予約権の発行による収入	2,250	10,440
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,259,281	860,105
その他	—	△206,724
財務活動によるキャッシュ・フロー	953,331	1,213,820
現金及び現金同等物に係る換算差額	△336	△111
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	559,628	△345,729
現金及び現金同等物の期首残高	469,690	1,029,319
現金及び現金同等物の期末残高	1,029,319	683,589